

# News Letter vol.41 2012.6.25



オランダの風車

## オランダ デルフトでの生活

派遣国名：オランダ王国  
受入機関：デルフト工科大学  
派遣期間：2012.3.4.20～2012.6.1

2012年3月4日～6月1日の約3か月間、オランダのデルフトにあるデルフト工科大学に滞在しました。デルフト工科大学（通称 TUD）のキャンパスは単科大学とは思えないほど広大で、私の滞在中の土木工学部以外にも、建築学部、航空宇宙工学部、工業デザイン学部、電子・数理・情報工学部等、計 8 学部で構成されています。海外からの留学生や訪問研究者が数多いことから、そうした人たちへの宿泊施設・生活面でのサポートも万全で、私も到着したその日から快適な生活を始めることができました。

\* \* \* \* \*

デルフト自体は小さな市ですが、「真珠の首飾りの少女」で有名な画家・フェルメールが生まれた街として有名で、多くの観光客が訪れる場所でもあります。街の中心は運河に囲まれたとても美しい街並みが広がっています。

オランダといえば自転車の国としても有名です。日本では違法ですが、この国ではブレーキのない自転車も流通しており、私もブレーキなし自転車に乗っていました。ちなみに、止まるときは、バックペダル方式といって、ペダルを逆回転させることで、ブレーキをかけます。街には、自転車道が整備され、自転車の運転は歩行者を気にすることなく大変安全で快適でした。



デルフト市内にて



デルフト周辺の一風景

デルフトの中心部から少し離れば、緑豊かな自然が広がり、広大な土地に牛などの家畜が放牧されている光景が見られます。こうした農地周辺には、サイクリングロードが整備されていて、地元オランダ人は、休日サイクリングを楽しむ人が多いです。私も、天気の良い日は、サイクリングに出かけ、オランダの大自然を満喫することができました。

滞在中は、ロッテルダムマラソンに参加する機会にも恵まれました。オランダの国土のほとんどは低平地のため、このマラソンは過去に何度も世界新記録が樹立された高速コースとしても有名で、国内外から多くのランナーが参加します。福岡のアスリートも参加されていて、かなり上位でフィニッシュしていました。私も当日は、多くの歓声の中、大変楽しく走ることができ、良い思い出になりました。

\* \* \* \* \*

今回のオランダの滞在中は、研究面だけでなく、生活面においても大変貴重で充実した時間を送ることができました。滞在中は信頼できる指導教員・研究者の方々、素晴らしい友人にも恵まれ、大変短い期間ではありましたが、自分の人生がより豊かなものになったように感じます。このような機会を与えてくださいました本プログラムならびに関係者の方々には心から感謝申し上げます。